

PTA 活動紹介		高P 連受付番号	3
PTA (学校) 名	愛知県立長久手高等学校PTA	部門 No.	1 (ボランティア)
活動テーマ	フードバンクへの寄付活動		
キーワード	コロナ禍でもできる活動	生徒会とPTAの共催	社会貢献
開催日	令和4年9月15日(木)、16日(金)に回収 同月27日(火) フードバンクへ物品の持ち込み		
場所	回収場所：愛知県立長久手高等学校3年2組教室 持込先：名古屋市区 セカンドハーベスト名古屋		
時間	回収：授業後30分 持込：午後3時～午後5時		
参加者	生徒会役員6名、保護者5名、教諭2名		
趣旨	<ul style="list-style-type: none"> PTA 役員、生徒会、教諭とともに全校生徒に自宅にある食料品を持ち寄るように依頼した。 集まった食料品は、セカンドハーベスト名古屋と長久手市福祉協議会に寄付した。 		
活動ポイント	貧困というなかなか実感が持てない状況を知ることで、食べ物大切さや困っている人を助ける必要性を学ぶ機会とする。		
主体委員会名・講師名等	PTA 委員		

1 概要

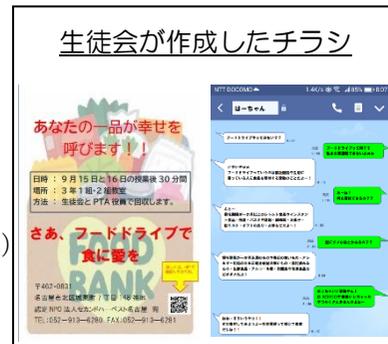
コロナ禍でもできる活動としてPTA会長から生徒会へフードバンク活動を提案し活動を始めた。生徒会では全校生徒へのチラシ作成、教諭が一斉メールの手配を行い、回収日は、PTA委員、生徒会及び教諭での共同作業となった。

持込日は、荷物を保護者の車に乗せ、生徒はタクシーでセカンドハーベスト名古屋に行き、理事の方から丁寧な説明を受けたほか、要支援者からの感謝の声がまとめられた用紙を見せてもらい、自分たちの活動が世の中の困っている人の役に立ったという実感を得る貴重な機会となった。

生徒会等の働きかけによって、予想を上回る寄付品が集まった。

2 活動日程

- 8月4日 生徒会とスケジュール等の打ち合わせ
- 8月末日 生徒会作成のチラシの内容確認と修正
- 9月13日 保護者向けの一斉メールで回収案内を发出
- 9月15日、16日 PTA役員と生徒会等による回収と梱包作業
(回収前日には生徒会が校内放送で案内を実施した。)
- 9月27日 セカンドハーベスト名古屋に寄付品をPTA会長、生徒会、教諭で持ち込み
- 11月8日 長久手市社会福祉協議会に持ち込み



3 回収時の状況



4 持ち込み時の状況



※ 取材を受ける生徒会のメンバー



※ 理事からの説明

10月6日
中日新聞
(朝刊)に
掲載され
ました。



※ 要支援者の感想を見る生徒